

■ 津高生きもの調査隊 馬屋上小学校周辺「セミのぬけがら調査」 --- 2回目

◇ 2024年08月04日(日)・AM9:00~10:35 (採集:9:20~9:40の20分間) : 気温:31.8℃ (AM9:20)
 ◇ 場所:岡山市北区富吉 「馬屋上小学校とその周辺」 ◇標高:155.3m ◇天候:晴れ
 ◇ 作業者名:参加ご家族4家族他・スタッフ3名 計15名 ◇講師・記録:山田 勝

◇ 採取したぬけがら:計**3種**確認

※前年確認数

種名	岡山県内の分布			出現期 (岡山県)	合計個体数	オス数	メス数	全体の割合 (%)	備考
	北部	中部	南部						
クマゼミ	-	+	○	7月中旬~ 9月中旬					
ヒメハルゼミ	+	-	-	6月下旬~ 8月上旬					
アブラゼミ	+	○	○	7月中旬~ 9月下旬	38 (89)	15 (39)	23 (50)	95.0%	(96.1%)
ツクツクボウシ	○	○	○	7月下旬~ 10月上旬	1 (3)	1 (3)	- (-)	2.5%	(3.2%)
ミンミンゼミ	○	○	+	7月中旬~ 10月上旬					
ニイニイゼミ	+	○	○	6月末~ 9月中旬	1 (1)	※性比の判断が困難		2.5%	(1.7%)・殻に泥が付着 ※乾燥から身を守るためか
ヒグラシ	○	○	+	7月~ 9月上旬					・カナカナゼミ とも言う。
エソハルゼミ	+	-	-	5月中旬~ 7月末					
ハルゼミ	+	○	○	4月下旬~ 6月末~					
コエソゼミ	+	-	-	7月上旬~ 8月末					
アカエソゼミ	+	-	-	7月中旬~ 9月中旬					
エソゼミ	+	+	-	7月中旬~ 9月中旬					
チッチゼミ	+	+	+	7月中旬~ 10月下旬					・マツ林へ
総合計(個体)				3種	40 (93)	16 (42)	23 (50)	100%	

40% 57.5%

- クマゼミは地球温暖化に伴って、分布域を徐々に北へ拡げているが今回、クマゼミの確認はなかった。
- クマゼミは奇数年に多く出現し、偶数年には少ないという言う周期説もあり興味深い。
- 従来から身近なセミとして親しまれてきたアブラゼミは38個体(全体の95.0%)で、優占種であったが、個体数は前年の43%と、理由は不明だが減少した。
- ツクツクボウシは1個体(オス)確認された。
- ニイニイゼミはわずか1個体のみ確認された(羽化殻には泥がついていて乾燥から身を守るとされている)。
- ◆ツクツクボウシの鳴き方---「オーシクツク オーシクツク」と繰り返すが、夏の終わりには、「シュクダイヤッタカ シュクダイヤッタカ ハヨセーヨ ハヨセーヨ」とも----

◇その他観察した生き物: ジョロウグモ・ヤマユグガの繭・ホタルガの幼虫・キタキチョウ・エダナナフシ・オンバッター・ハモグリバエOrハモグリガの幼虫・ハグロトンボ・マユタテアカネ
 (植物): ミツバアケビの果実・カラスウリ・イヌビワの果実

■ 画像での記録



：馬屋上小学校 採取場所



：左：クマゼミ（中肢の下に突起） 右：アブラゼミ（突起はない）



：採取した羽化殻



：アブラゼミの羽化殻



：ホタルガの幼虫



：エダナナフシ（触角は長い、短いのはナナフシモドキ）
以上

